

強い感染力 病床不安



22日(水)の天気

オミクロン株 国内流入

無症状者入院なら「短期に逼迫」

新型コロナウイルスの新たな変異株「オミクロン株」の市中感染が国内で初めて確認され、「時間の問題」とみられていた国内流入が現実となつた。オミクロン株はこれまで流行してきたものと比べて感染拡大のリスクが高いのが特徴。今後、感染の急激な拡大が起こる可能性があり、専門家は「医療逼迫を招きかねない」として、早期に医療体制を整えるよう、警戒を呼び掛けている。=●面接照

▽時間の問題

「オミクロン株は極めて感染力が強く、世界中で感染が拡大していく」とは避けられない。専門家はみていく。後藤茂之厚生労働相は二十一日午後、自宅被験者の健康観察や検査体制

の確保などについて都道府県が対策を強化するとともに、国民には感染予防策を徹底するよう要請した。

南アフリカが十一月二十日にオミクロン株の感染者を確認したと発表して以来、欧州各国や米国などで相次いで感染が明らかになつた。日本政府は最も警戒度の高い「懸念される変異株」に指定し、三十日からは外国人の新規入国禁止を実施。水際対策の強化に一定の効果はあったとする意見がある一方で、多くの専門家は国内流人は時間の問題だとみていた。

北海道医療大の塚本容子教授（公衆衛生学）は、英国でも感染者全体の約六割がオミクロン株になつてゐるとして、「英國の感染状況を考慮すると、日本も年明けから流行するのではないか」と予測する。

岸田文雄首相は二十一日の記者会見で、オミクロン株感染者の濃厚接触者にも宿泊施設での待機要請をすることなど、対応強化を打ち出された。西浦教授は「かなり短い期間で病床が逼迫する可能性がある」と懸念。国内で流行した段階で、無症状者や疑い例も含めて全員が入院すると医療逼迫を招く恐れがあるため、重症患者だけを入院させる体制に変更するなど、方針を見直すことが重要だと強調した。

オミクロン株は、ウイルス表面にあるスパイクタンパク質に約三十カ所の変異を持つ。他の変異株と比べ、オミクロン株の変異の多さは「桁違い」とする声が上がるほどだ。「ワクチンを一回接種した人でも、再感染のリスクが高まるのではないか」と指摘されている。

オミクロン株初の市中感染を告げた大阪・梅田の大丸モーター=22日午後

オミクロン株は、ウイルス表面にあるスパイクタンパク質に約三十カ所の変異を持つ。他の変異株と比べ、オミクロン株の変異の多さは「桁違い」とする声が上がるほどだ。「ワクチンを一回接種した人でも、再感染のリスクが高まるのではないか」と指摘されている。

▽置き換わり

オミクロン株は、ウイルス表面にあるスパイクタンパク質に約三十カ所の変異を持つ。他の変異株と比べ、オミクロン株の変異の多さは「桁違い」とする声が上

がるほどだ。「ワクチンを一回接種した人でも、再感染のリスクが高まるのではないか」と指摘されている。

岸田文雄首相は二十一日の記者会見で、オミクロン株感染者の濃厚接触者にも宿泊施設での待機要請をすることなど、対応強化を打ち出された。西浦教授は「かなり短い期間で病床が逼迫する可能性がある」と懸念。国内で流行した段階で、無症状者や疑い例も含めて全員が入院すると医療逼迫を招く恐

れがあるため、重症患者だけを入院させる体制に変更するなど、方針を見直すことが重要だと強調した。

※22日現在 単位は人
世界ではオミクロン株へ
()内は死者数
感染者の多くはカロニアの主な国による

米国	5127万4973 (81万0164)
インド	3475万8481 (47万8325)
ブラジル	2221万9477 (61万7948)
英国	1160万7870 (14万7897)
ロシア	1011万4983 (29万4322)
インドネシア	426万0893 (14万4024)
タイ	219万9061 (2万1471)
韓国	58万3065 (4906)
オーストラリア	26万4714 (2162)
中国	11万3163 (4849)
世界	2億7629万1027 全体 (537万0901)